

2008年7月29日

断熱パネル事業譲渡に伴う内装間仕切り事業の拡大について

三菱樹脂株式会社

三菱樹脂株式会社(本社:東京都中央区 社長:吉田 宏)は、本年8月1日付けで、三菱化学エンジニアリング株式会社(本社:東京都港区 社長:深尾 隆久)のグループ会社である、菱化イーテック株式会社(本社:東京都港区 社長:長友 康夫)の断熱パネル事業(商品名「ユピアパネル」)を譲り受ける事業譲渡契約を締結しましたのでお知らせいたします。

当社は、1965年に間仕切り「ダイアパーティション」の販売を開始し、以来約40年間、多様なニーズに応える内装間仕切りを開発し、オフィス分野を中心に、工事も含めた販売を行ってまいりました。また、内装間仕切り事業の他にも、樹脂フィルム積層鋼板「ヒシメタル」や内外装用アルミ樹脂積層材「アルポリック」、ウレタン事業などの多くの内外装建材関連事業を持ち、その事業領域は、本年4月の事業統合に伴い大きく拡大しています。

当社が、菱化イーテックから断熱パネル「ユピアパネル」事業を譲り受け、内装間仕切り事業に加えることで、それぞれで培われた技術力を活かし、その商品開発をさらに加速させることができます。また、オフィスや工場、病院、食品冷凍・冷蔵庫、店舗、学校など、より幅広い市場に向けて、多様な商品とサービスを供給することができます。そして、他の関連事業も含めて、その事業シナジーを最大限に発揮させることで、内外装建材事業のさらなる拡大を目指してまいります。

なお、断熱パネルの販売については、三菱樹脂の販売子会社である菱樹商事株式会社(本社:東京都台東区 社長:三浦直恭)が行い、トータルプランニングから内装工事、什器・備品も含めた販売活動を行ってまいります。

<ユピアパネル事業の事業規模> 年間売上高 約12億円

<ユピアパネルシリーズについて>

1. 断熱パネル「ユピアSHパネル」

芯材には硬質ポリウレタンフォームを採用。断熱効果が高く、あらゆる温度帯で高い断熱効果を発揮します。冷凍庫、冷蔵庫の小型から大型まで自由に設計・製作が可能です。

2. 不燃断熱パネル「ユピアHFパネル」

芯材には不燃性と断熱性の両方の特性を持つイソシアヌレートフォームを採用。不燃認定を取得した密閉性、断熱性、遮音性に優れたHACCP対応パネルです。クリーンルームや食品加工施設等あらゆる分野で活躍しています。

3. 不燃パネル「ユピアICパネル」

芯材にはセラミックハニカムを採用。不燃認定を取得した密閉性に優れたクリーンルーム対応パネルです。

<菱樹商事株式会社について>

住 所 : 東京都台東区上野五丁目6番10号(台和上野ビル)

代表者 : 代表取締役社長 三浦 直恭

資本金 : 100百万円

売上高 : 約150億円(2007年度)

主要事業: 管材、建築土木資材、設備機器、工業材料、情報電子材料、包装資材などの販売

販売拠点: 全国2支社9営業所

<写真:ユピアSHパネル 冷蔵庫使用例>



<本件に関する報道関係のお問合せ先>

三菱樹脂株式会社 総務部 広報室

TEL:03-3279-3800